



3日目

6:00

起床

9:00

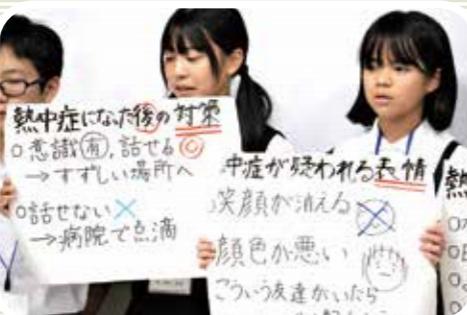
ワークショップ  
まとめ・発表

13:00

閉会式

## ワークショップ発表

「赤十字ボランティア」や「熱中症対策」「掲示板の重要性」などの様々なテーマについて、各グループが演劇やクイズなど工夫を凝らした発表をしました。



日本赤十字社香川県支部浅野事務局長より修了証が手渡されました。



スタッフとしてトレセンに参加し、防災について楽しく学べたあっという間の3日間でした。子どもたちの柔軟な発想に刺激を受け、自分も成長できたと実感しています。この経験は大切な思い出です。

青年赤十字奉仕団 神野

今回のトレセンへの参加を通じて、香川大学の学生赤十字奉仕団の活動に改善の余地があることを認識しました。他大学の団体と比較し、活動の規模や内容に差があることを実感しました。この経験を糧に、他の団体に追いつけるよう、今後の活動により一層努力していきたいと思います。

青年赤十字奉仕団 宮下

児童・生徒たちと関わる中で、私自身が多くのこと学びました。児童・生徒の素直な姿勢や新しい発見に対して興味深く、教える中で自分も新たな視点の発見を得ることができ、とても充実した時間でした。

青年赤十字奉仕団 田所



今年も夏のトレセン！



令和6年8月7日（水）～9日（金）、五色台少年自然センターにて青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター（以下、トレセン）を開催しました。他学年・異校種の児童・生徒とコミュニケーションをとることで、新たな刺激を受け、青少年赤十字の態度目標である「気づき・考え・実行する」力を育み、小学生、中学生、高校生の一人一人が成長した姿を見せてくれました。



ホームルームA



ホームルームB



ホームルームC



ホームルームD



ホームルームE



ホームルームF



## 初日

10:30

開会式

12:45

ホームルーム

13:45

防災教育プログラム  
赤十字の基礎知識

15:00

ボランタリー・サービス

18:45

健康安全プログラム

20:30

ホームルーム連絡会議

22:00

就寝



## ホームルーム

学校や学年の枠を超えた縦割りグループです。勇気を出して行動し、チーム一丸となって活動しました。



### 防災教育プログラム

赤十字の基礎知識を学び、ドローリングチャレンジを通してメンバー間でのコミュニケーションの重要性を学びました。



### ボランタリー・サービス

慣れない集団生活を参加者自身が見直し、様々な工夫を凝らしてより良いものにしました。



### 健康安全プログラム

心肺蘇生とAEDの使い方、毛布担架を使用して傷病者を搬送する方法を学びました。



【掲示板】  
トレセンでは指導者から参加者へ連絡や呼びかけ、案内をするだけでなく、参加者から参加者へ案内などを行い、周知しました。



## 2日目

6:00

起床

9:30

ワークショップ

13:00

ボランタリー・サービス

14:00

フィールドワーク

18:00

ホームルーム

20:00

フィールドワーク講評

22:00

就寝



## ワークショップ

学校や普段の生活で困っていることを子どもたち自身で見つけ、その対策もグループで協力して考えました。



暑くとも  
皆で運ぶから  
大丈夫!!



### フィールドワーク

野外に設けた計7か所の関所には課題があり、これまで学習した知識や技術を使ってチーム一丸となって取り組みゴールを目指しました。



全員の活躍の様子を  
画像や動画を使って  
振り返りました。

